

あひるのあし

こたえ

1年 せつめい文 19ばん

なまえ

いけで、あひるがす
いすいおよいでいま
す。水みずの中なかで、あひる
の足あしはどうなってい
るのでしょうか。

あひるの足あしのゆびと
ゆびのあいだには、う
すいまくがあります。
これを「みずかき」と
いいます。

足あしをうしろへける
と、みずかきがひろが
って、水みずをぐいっとお
します。

足あしをまえへもどす
ときは、みずかきをた
たみます。水みずをおさな
いようにするのです。
だから、あひるはす
いすいまえへすすめる
のです。

(1)「すいすい」のいみにあうものをひとつえらび、きご
うに○をつけましょう。

ア なんともとりながら

イ ばしやばしやと水みずをはねて

ウ かるくなめらかに

(2) あひるのゆびとゆびのあいだには、なにがあります
か。ひとつえらび、きごうに○をつけましょう。

ア うすいまく

イ かたいつめ

ウ ながいけ

(3) 足あしをうしろへけると、みずかきは水みずをどうします
か。「水みず」のあとにつづくことばをかきぬきましょう。

す	ぐ	い	っ	と		お	し	ま
---	---	---	---	---	--	---	---	---

(4) あひるは、なんのためにみずかきをたたむのですか。
かきましよう。

(れい) 水みずをおさないようにするため。

かきかたのヒント
四つ目のだんらくを見てみよう。
「くため。」でお知らせる。

解答・解説 あひるの あし（1年・せつめい文）

もん 問1 ウ

はじめの だんらくの「すいすい」は、かるく なめらかに およぐ ようすです。さいごの だんらくでも「すいすい まえへ すすめる」と つかっています。

もん 問2 ア

ふため
二つ目の だんらくに「ゆびと ゆびの あいだには、うすい まくがあります」と かいて あります。

もん 問3 ぐいっと おします

みつめ
三つ目の だんらくに「みずかきが ひろがって、水を ぐいっと おします」と かいて あります。

もん 問4 （れい）水をおさないように する ため。

よつめ
四つ目の だんらくに「みずかきを たたみます。水をおさないように するのです」と かいて あります。